

---

# 光と影

春野 みぞれ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

光と影

### 【Nコード】

N4450D

### 【作者名】

春野 みぞれ

### 【あらすじ】

光と影人間は二つの顔があるものだ。それは表と裏の部分と分類され、人はそれをうまくバランスをとって生きている。ある忍の少年が葛藤を抱きながら…二つの顔を自在に生活していく姿を中心に描いているものである

## 第一話（前書き）

これは

原作のナルトが…あんなに暴力などされて素直に育つわけがないという発想でうまれた。

擦れたナルト 通称

スレナルです

に  
バレるかどうかは意見によって左右されますので…どうぞお楽しみに

## 第一話

夜の木の葉の里に  
皆が寝静まっている時間に闇を駆ける。一人の忍がターゲットを追  
い掛ける。

シンシン

バサ

ハアハアハア：追い掛けられている男は：物音を発しながら：見え  
ない者に恐怖を抱きながら：国境を目指す。

もう少しだ。もう少し先へ行けば助かる：そうこの“歴  
代火影秘術集の写し”を他の里に受け入れてもらえるはずだ  
そして、あの化け狐を！今度こそ

目の前に国境の川に着いた：抜け忍の男 だが、  
彼の思い通りはいかなかった、何故なら：後ろに追い付いた暗部に  
後ろから忍刀で切り裂かれてしまい、物言わぬ死体になり：目的を  
成し遂げる事は出来なくなった。

暗部の男は血溜りの中巻物を拾い：里へ戻る。去り際に  
術によって出来た火の玉が抜け忍の痕跡を消していった。

足にチャクラを込めながら走る男は急いで帰らなければならない。  
かの老人が待っているから、それに睡眠時間は大切だ。何故なら彼は。

まだ少年なのだから

暗部の少年はどんどん走り抜けると住んで見慣れている里が広がっていた。

シュンシュン

目的の老人がいる火影室が目の前へ辿り着けたためスピードを落と  
して…静かに降り立つ。

スタン

微かに音をしたが…彼は気にすること無く…足を進める

スタスタ

火影室扉の前に着いた途端に静かに息を吸ってから扉をノックする

コンコン

深夜だというのに火影は起きており、執務をしていたが…ノックの  
音で注意を扉へ向けた。

そして静かに言った

「入るがよい」

「…はい、火影様」

スッ

静かに余り音をたてずに火影室に入った。

パタン

「相変わらず…気配が読めない奴じゃの」

「有難うございます…火影様」

「今は堅苦しい言い方はよせ…蒼真…いや…ナルトよ」

「火影様…本名をここで明かすのは止めて欲しいと何度も…」

「ホッホッ…ならそうじゃが…気配で誰もおらんじゃないか。いつもの言い方で…のう蒼真」

「…はあ、爺…例の写しを取り返したが…抜け忍は国境付近で始末したぜ。ほらっ」

ポン

火影へ向けて投げて超越す

老人と暗部の話が続く

相変わらずだな、爺さんは

蒼真は少くない経験からこれ以上にかの老人に言うのは負けると判断したため  
任務を報告をする事にした

「抜け忍は始末したが…この巻物に血が少しばかりついちまった。あいつは国境付近で殺ったため火遁で痕跡残らず燃やしたぜ」

パラ

「フム…まさしくこれじゃのう…」苦勞…もう下がっていいぞ」

「ああ…良かったぜ。早く終わって…何せ睡眠時間が大切だからな…」

「まさか、お主…」

「爺ちゃんの考えている通りだよ。じゃ、またな…」

ボタン

後少しで下忍任務か、かつたりい

独り愚痴る蒼真の後ろ姿を見ながら火影はため息をついた。

もうすぐ…苦手とする朝がやってくるのを感じながら  
急いで自宅のアパートへ帰って行った

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4450d/>

---

光と影

2010年10月10日14時33分発行